

### 第3回新居浜市総合文化施設建設委員会 会議録

|        |  |
|--------|--|
| 1. 日時  | 平成23年11月21日(月) 13:30~15:30   |
| 2. 場所  | 新居浜市市民文化センター別館 1F 第6中会議室   |
| 3. 出席者 | <p>委員</p> <p>美術館 松久勝利(委員長) 宇野貴美恵 合田定子<br/>         小劇場 山本光博(副委員長) 石川猛 伊藤公一<br/>         田邊憲司</p> <p>あかがね文化 坂上公三(副委員長) 安孫子尚正 伊藤嘉秀<br/>         井上和志 武田信之 直野由美子 藤田優<br/>         渡邊哲郎</p> <p>総合文化施設準備室室長 赤尾恭平<br/>         ” 副室長 菅春二<br/>         ” 係長 藤田英友<br/>         ” 主事 山内貴志<br/>         ” 池田淳子<br/>         ” 山田慶治<br/>         (兼務)スポーツ文化課係長 沢田友子<br/>         ” 国保課主事 野本詩織<br/>         (株)トータルメディア開発研究所 長谷川辰也 姉川泰久 横田喜勉</p> |
| 4. 欠席者 | 篠原雅士 福本美喜和 好井和樹  |
| 事務局    | <p style="text-align: center;">～開会挨拶～</p> <p>定刻がまいりましたので、ただ今から、第3回新居浜市総合文化施設建設委員会を開催いたします。</p> <p>それでは会の進行につきまして、建設委員会の委員長である松久委員長からご説明よろしく申し上げます。</p>   |
| 委員長    | <p style="text-align: center;">～あいさつ～</p> <p>公私ともご多忙の中、ご出席ありがとうございます。</p> <p>それでは、事務局より配布しております会次第に沿って進行を進めたいと思います。</p> <p>それでは、最初の議題の基本設計案についてですが、第2回建設委員会の時に当初の予算より大幅に予算オーバーしていたというこ</p>   |

|     |   |
|-----|---|
| 事務局 | <p>とで日建設計とトータルメディア開発研究所と何回も打合せを行い、事務局で具体案ができあがったので第3回建設委員会が開かれることになりました。</p> <p>それでは、事務局からその基本設計案についてご説明をお願いします。</p> <p style="text-align: center;"><b>～基本設計案の説明～</b></p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、お手元に配布しております「基本設計絞り込み（案）について」をご覧ください。</p> <p>これは、前回提示していた案と現在案を比較したもので、各分野に分けて作ったものになります。これは面積の増減を比較したものになっていて、美術館では展示室・ロビー等の見直しを行いました。小劇場では諸室構成の見直し、いはま文化・アート工房では機能統廃合・諸室構成の見直しを行い、面積の増減をしています。</p> <p>次に、その増減箇所を表した資料も配布しておりますのでご覧ください。最初のページですが色のついた箇所がありますがそこが見直し箇所になります。駐車場の3箇所が見直しとなりました。駐車場の構造・形態の見直しを行い、半地下だったのを地上にあげ、そしてレストランを中止にしました。次に2ページになりますが、小劇場の搬出入り口の変更したものになります。3ページ目には、いはま文化・アート工房の諸室配置と機能の見直しのもので、最後の4ページは、美術館の展示室の見直し箇所になります。</p> <p>もう一つの資料は、その見直し点を含めた平面図の資料になります。その資料を見ながらこれからお見せするVRと見比べながらご覧ください。</p> <p style="text-align: center;"><b>～VR視聴～</b></p> <p>VRを見ても分かるように第2回建設委員会の時のものとはほとんど変わりありません。設えというよりも機能や面積といった部分で変えていったので違いが分かりにくいと思いますがお配りしています資料で見比べて頂ければと思います。我々の立場ではコスト面ですが、分科会や建設委員会でご意見いただいたこともありますので、そういった部分で差のないようにしていければ一番良いので</p> |
|-----|---|

|            |   |
|------------|---|
| <p>委員長</p> | <p>はと思いますのでご意見等を頂ければと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>説明にもありましたが半地下の駐車場が一つなくなったのと、各分野の面積が減ったということで機能的には変わりがないとのことでしたが、分かりにくいかもしれませんのでご質問等あればお願いいたします。</p>   |
| <p>委員</p>  | <p>施設の予算の事業者はどうなっているのですか。</p> <p>例えば、コストを減らすために面積を減らすのであれば最初の事業者の予算からどういった考えでそうなったのか経緯を教えてくださいければ納得いくと思います。</p>   |
| <p>事務局</p> | <p>元々の構想が今回どう変わっていったかというご質問ですが、次の議題の中でパワーポイントを使いながらご説明させて頂ければと思います。最初の経緯から今までを比較したものも含んでいますので見て頂いてまたご意見頂ければと思います。</p> <p style="text-align: center;">～パワーポイントを使つての説明～</p> <p>以上で説明を終わります。</p>   |
| <p>委員長</p> | <p>ご説明ありがとうございました。</p> <p>ご意見あればお願いします。</p> <p style="text-align: center;">～質問及び応答～</p>   |
| <p>委員</p>  | <p>今の説明で経緯は分かりました。</p> <p>実際今は基本設計に入っていますので各スペース、椅子の配置といった細かいところまで施設規模の算定を行っていけば良いかと思っています。今までの経緯で分科会の中で出てきた案が実施設計の中で浮いた状態になるのではないかと思っています。それでは分科会・建設委員会の意味がないものになってしまうのでそういった所を委員会で示して頂けたらと思います。</p> <p>例えば、コスト削減のために面積を減らしていますがそれによって市民の需要がないものになれば意味がないことだと思います。</p> |

|     |   |
|-----|---|
|     | <p>でそういった部分も明確に示して頂ければと思います。</p>  |
| 委員長 | <p>予算がオーバーしている中で予算のことだけを考えて需要に沿わない施設を作っては意味がないという考えは皆さん同じ意見だと思うのでそこはしっかり考えて頂きたいと思います。しかし予算のことも十分考えていけるようにしてほしいと思います。</p> <p>そのことも含めてご意見頂ければと思います。</p>         |
| 委員  | <p>面積の削減のことですが、美術館ではどの部分の面積が減ったのか教えてください。</p>   |
| 事務局 | <p>最初の構想案であった展示室が 3 室という案は変わっていません。最初の案では美術館で 2,610 m<sup>2</sup>でありましたが今回の案では 2,350 m<sup>2</sup>になり 260 m<sup>2</sup>の削減となりました。しかし内装や設備といったものは変わっていません。</p> |
| 委員  | <p>最初の段階ではシアターはなかったと思うのですが、分科会を重ねるにつれてシアターの案がでてきたと思いますが、事業費の比較で最初にはなかった要望・提案で 3 億というのがありますがシアターがでることによって 3 億が出てきたのか、それともちがうのかを教えてください。</p>                    |
| 事務局 | <p>資料にあります要望提案の 3 億 7 千万円は、太鼓台の常設展示も含まれていますが、当初の計画であった太鼓台の体験というものもシアターに変化していったものでそのシアターもこの 3 億 7 千万に含まれています。他にも環境対応や省エネルギーに着目した設備費や多機能避難所のコストとなっています。</p>     |
| 委員  | <p>このコストについてはこれ以上下げられないのですか。</p>  |
| 事務局 | <p>我々事務局の意見ですと下げられないと考えています。それぞれ各分科会で意見を頂いた上でコスト面を含めこういった案になっているので納得のいくものではないことは承知いたしておりますが、美術館では市展・県展の美術展示ができる設えにしていく。小劇場ではロールバックにしている。にいはま文化では太鼓台の各自</p>    |

|     |  |
|-----|--|
|     | <p>治体の太鼓台の常設展示やお手玉やにはまの文化を紹介できる場の確保といった最低限のものは確保していきたいと思っています。</p>   |
| 委員長 | <p>事業者と委員の意見はありますが、その間になれば良いと思います。</p>   |
| 委員  | <p>1月の中旬に説明があると思いますが、市民の納得いくものにならないといけないと思います。コスト面も大事ですが、使い勝手の悪いものになるのであれば作る意味がないと思うので良く考えた上でのコスト削減をして頂きたいと思います。</p>   |
| 委員長 | <p>委員と事務局それぞれ意見があると思いますが、今は基本設計の部分でとても大事なところだと思うので、それぞれ意見を出していいものになればと思います。</p>  |
| 委員  | <p>面積の増減のことですが、美術館が10%減でにはま文化・アート工房が9.7%減となっていますが数値的には変わらないと思いますが、減らし方について納得したいのですが納得いかない部分もあるのですが、それは美術館が260㎡減ったということは一つの展示室が無くなったのと同じ広さになるので文化協会や市民の方々が新居浜市に美術館をと考えていて、文化祭や市展といったイベントをできるものを期待して待っていますのでコスト面もあると思いますが面積を広げる工夫をして頂けないでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>私の方は美術に関して素人ではありますが、たしかに展示室が大きければ大きいほど良いという意見もあると思いますが、今回単独の美術館ではなく、小劇場とにはま文化紹介の場もある総合文化施設なので、バランスを考えて絞り込みをしていき、近隣の美術館と比較しながら落とし所を決めていった結果なので、お受け止め頂ければ幸いです。そしてもちろん県展や市展をどのようにしていくかという問題があると思いますのでそのことについて少しご説明をさせて頂ければと思います。</p>             |
| 事務局 | <p>市展・県展につきましては現在しているものが継続していくと考えた時に施設全体を使っての開催であれば一期での開催が可能と</p>  |

|     |  |
|-----|--|
| 事務局 | <p>考えています。</p> <p>本施設が複合施設であって、例えば小劇場がロールバックなので平土間にして文化祭の時には生け花や実際美術館に展示できないものを展示することも可能ですし、アート工房に関してもオープンな場所がありますので、その空間を美術館の展示スペースとして活用していこうと考えており、運営の部分では大丈夫と考えています。それはこれからの事業の組み方で様々な展開ができると思っています。逆にそれぞれが独立して機能していくことも重要ですが、今回の大きな目的といたしましては様々な分野で活動されている方が交流できるということが大きなコンセプトですので、美術館で美術だけという考えではなく、それ以外の空間で何ができるかといったことも今後の建設委員会の中でお考え頂いて、良い方向に発展できるようにご議論頂ければと思います。今コストの問題で恐縮ではございますが今現在 63 億 5 千万ということですが、実際、実施設計に入りますとこの金額より膨らむことがあると思います。しかし市民の皆様は 63 億 5 千万と提示している以上この金額を超えることはできないという覚悟でしています。しかし、これからの建設委員会の中で今の金額より少し膨らませることができることにもなるかもしれませんので、ご意見の中で実現していけるようにしたいと思っています。今はどちらにしても一定の数字をお示ししないと、様々な方が良いか悪いかのサインがでないのもう少し煮詰めた上で実施設計に入りたいと考えています。最初の構想案の時点でもう少し細かいところまで詰めていけば、このようなことがなかったのかなと思っています。</p> |
| 委員長 | <p>今のご説明の中で美術館に期待していた方には 260 m<sup>2</sup>減という数字はご説明が難しい部分もあると思いますが、展示室がなくなるのではなく工夫して展示スペースを減らしたということなので様々な見方がありますが県展・市展ができないのではなく複合施設の良い所でもある施設全体での展示も可能なのでそういった意味では良い交流のできるコンセプトに沿ったものなのではないかと思えます。</p>  |
| 委員  | <p>削減率のことですが美術館が 10%でいはいはま文化・アート工房が 9.7%とちがうのはなぜですか。</p>   |

|     |  |
|-----|--|
| 事務局 | <p>この削減は削減率を決めて行ったわけではなく、それぞれの分野ごとにどうしようと考えた結果の数字を資料としてお示ししているのでどれも大体 10%減として見て頂ければと思います。</p> <p>それぞれ分野ごとに 10%削減という考えではなく、最初の構想案でどうだったのかをもとにスタートしました。今までにご意見を頂いたことも含め削減できることを考えてきたものなので美術館だけ大きく減らそうと考えてしたものではございません。</p> |
| 委員  | <p>先ほど展示スペースは 1 階、2 階も使えると言いましたが具体的にはどの部分か教えてください。</p>   |
| 事務局 | <p>例えば、交流サロンもありますしオープンなスペースもありますので使い方でどのようにでも使えると思います。詳しく言いますと、アート工房の中にあるアトリエオープンラボという場所があると思いますがそこでしたら自由な使い方ができると思います。閉ざされた仕切りの多い部屋は難しいと思いますが広い空間のとれる場所など廊下の壁等は展示に使えると考えています。</p>                                       |
| 委員  | <p>展示の仕方は様々ですが場所があるならその中でしていけるのではないかと思います。美術館の展示室のロビーの壁も展示壁として使えるのですか。</p>   |
| 事務局 | <p>もちろん展示壁として使える設えにしていくことは十分可能です。しかし、お借りした作品の展示ができるグレードまでは難しいかと思いますができるだけ展示のしやすい展示の幅が増える設えにしていきたいと考えています。</p>  |
| 委員  | <p>美術館の展示室の寺坂公雄さんの展示室だけ文化財が飾れる設えにしているのですか。</p>   |
| 事務局 | <p>そうではありません。すべての展示室でお借りした文化財を展示できる設えにしたいと考えています。</p>  |
| 委員  | <p>今回の委員会の話が建設費とか面積の数字が入ってきて論点がずれてきたかと思うのですが、そもそも今回の施設の構成や設えの</p>  |

|             |   |
|-------------|---|
|             | <p>話は建設委員会で出てきている話で施設を作ることによって我々市民がどうアクティブに使っていかけるかを話していかないといけないのかなと思います。アクティブに使っていくには構成はどうして設えはこうしたら良いという話が筋道だと思います。私はあかがね文化の担当でいはいま文化の平面図を見た時にどれだけアクティブなワークショップができるのかといった使い方をしっかり思い描いて頑張ってもらいたいと思います。今回の建設委員会の資料でコスト削減のために面積の削減をしたのは努力の結果だと思います。構成された部屋が無くなったわけでもないで活動の部分は工夫次第でなんとかなると思うのでより施設の中身での活動・運営の部分で話を進めていった方が良いのではないかと思います。私は基本的に今回の話で経緯の面で納得できているので、中身の部分で話題の絶えない人の集まる場にしていききたいと思います。</p> |
| <p>委員長</p>  | <p>たしかにコスト面の話をしているだけだと前に進まないと思います。先ほど言われた事ですがこの建設委員会はどうな活動をするからこんなものがあるといった話し合いの場であってコスト面の事もありますが活動を推進できる施設にならないといけないのでベストではないが委員さんのご意見も取り込みながら前に進めていけたらと思います。しかし、最初のスケジュールにもありましたが運営計画のソフト面に入らないといけない時期にもなっていてこれから事務局も議会説明等もあるようなので委員の皆様の活発な意見交換ができればと思います。</p>  |
| <p>副委員長</p> | <p>今コスト面で問題になっていることは元々決まっていた予算をオーバーしてしまった以上、削減するのは仕方ないことで、その面積を削減したことで話し合うのではなく中身をどうするかの問題を話すことが今は大事だと思います。市民の皆様には美術館だけとか小劇場だけで捉えてもらうのではなく総合文化施設なので横の繋がりでどう良い事があるか、単独ではできないことが複合施設だとできるということを分かりやすく説明することが大事だと思います。そして、面積の削減があっても機能に変わりはないのでどんな運営で活性化できるか等のことの見解を出し合っていければと思います。</p>  |



|     |   |
|-----|---|
| 事務局 | <p>委員の方々からご意見等がありましたが、美術館・小劇場など分科会で分けて話し合いをしてきたことで単独の専用面積だと思われるかもしれませんが施設の全体の使い方としてもう一回イメージしてもらうために事務局からご説明させて頂ければと思います。</p> <p>今 2 階には美術館・1 階にはいはま文化、アート工房・中地下には交流サロン、ステージ・地下には小劇場といった位置付けにはなっていますが、実際今回の会に出てきたご意見の中で美術館の面積削減の件ですが 2 階は美術専用階ですが他にも 1 階のアート工房・シアターも十分展示に使えるものですし、中地下に関しては交流サロンがあり、地下にはロールバックの小劇場があるので施設全体を使っての美術館ができると事務局側は考えています。面積の削減をしたのは美術館専用階なので施設全体を美術館として使えるということについて運営計画等のソフト面にご意見を切り替えて頂けたら前に進むかなと思っています。当初の案から言いますと面積も設えも規模が大きくなっています。それに加えアート工房や交流サロンといった空間も展示できる設えに変わってきているので我々事務局の考えですが使い勝手の良い施設全体を様々なことに広く使えるものになってきていると考えています。</p> |
| 委員  | <p>神戸と兵庫の美術館に見学に行ったのですが、様々な形で展示されていてユニークなものが多かったです。面積とか広さではなく型にはまらないものだとか運営の仕方で変わってくると感じました。</p> <p>運営計画や展示方法を詳しく話し合っていくことが大事だと思います。</p>  |
| 委員長 | <p>美術館の在り方は近年変わってきていて様々な形のものができていてジャンルを超えたものもできています。</p> <p>そういったものも考慮して詳しく考えていくことも大事だと思います。</p>  |
| 事務局 | <p>美術館だけの話ではありませんが、美術館の話が多くてできたので美術館に例えてご説明させて頂きます。</p> <p>今回コスト削減ということで各分野の面積が削減されたわけですが、ただ削減したわけではなく美術館で言いますと美術館に必要な機能である企画展示室・市民ギャラリー・記念室・控室・収蔵庫</p>   |

|     |  |
|-----|--|
|     | <p>等の機能に変わりはなく美術館として機能していけるものになっています。そして、施設全体で各分野が機能するといったことも考えていて、交流も含め横との繋がりを大切にしたものになったと思っています。こういったことを詰めて話していけたらと思っていますし、市民の皆様にもご説明をしていければと考えています。</p> |
| 委員長 | <p>補足説明として話の流れで単独美術館構想ではなく、全ての分野が主役で機能していけるものになればということでしたが、運営計画の中で詳しく話し合いができればと思います。</p>   |
| 事務局 | <p>小劇場に関しても多機能化で椅子席ロールバックにすることで固定の使い方ではなく幅広い使い方ができるようにしています。そして、最大の利点ですが平土間になることで避難所にもなるのでいろんな角度から見てご意見頂ければと思います。</p>                                      |
| 委員  | <p>小劇場を展示室として使うとなった時に簡易の展示板を使うことはできますが小劇場の壁を使っての展示はできる設えになるのでしょうか。</p>   |
| 事務局 | <p>壁面は難しいかもしれませんが、上からバトンを使っての展示や客席からもできるようには考えていますが、壁面となった時に音響の問題等でくるので難しいと思います。元々小劇場専用のものなので小劇場としての役割を果たす中でどう活用できるかというようにしたいのでご了承して頂ければと思います。</p>         |
| 委員  | <p>今の状況で上か下まで展示するようなことがあるかは分からないのですが気になったのでお聞きしました。</p>  |
| 事務局 | <p>今後の事業計画で分かってくることだと思います。通常で言うと美術館のレセプション会場といった使い方の方があっていると今現在では考えています。</p>   |
| 委員  | <p>第2回建設委員会の時に来られていたアドバイザーがいましたが美術館専門のアドバイザーをたてて助言を頂くということはないのでしょうか。</p>   |

|     |  |
|-----|--|
| 事務局 | <p>アドバイザーは各分野でなっております、委員長である松久先生も美術館のアドバイザーになっています。他にもそれぞれの分野でもアドバイザーに助言頂きながら進めています。8月末には収集評価委員会も開きましてそこで全国の美術館の専門家や評論家等の方々のご意見を頂きながら機能や細かいところまで助言・ご指導を頂いております。</p>  |
| 委員長 | <p>運営の具体的な話でこれからこういった話を進めていければ良いと思います。実際に会に参加して頂いて委員の皆様と意見交換ができれば良いと思います。</p> <p>時間も迫ってまいりましたので、ご意見がないようでしたら次の議題に移りたいと思います。</p> <p>最後の議題ですが、今後の進め方について実施設計に入る前に市民説明会を開催する上でどういった説明をするか、どういった方針で市民の方々に伝えるかを説明して頂きたいと思います。</p> <p>事務局の方からご説明をお願いします。</p>   |
| 事務局 | <p>市民説明にあたってどのように進めていくかですが、今回の建設委員会でも使いましたパワーポイントの資料でのご説明を行いたいと考えています。当初の構想案から現在に掛けての変化がどういった理由で変わってきたか、何を目的に変わってきたかというご説明と今までの経緯と金額の動きといったものまでご説明していきVRを使ってイメージしてもらおうといったご説明を行いたいと考えています。そして各主要施設の説明といった内部までご説明したいと思っています。我々事務局から考えて金額の問題はあくまで結果ということをお示ししていかないといけないと考えています。その中で施設を活気良く使うためにどのような活動をして、そのためには何が必要かを中心にご説明させて頂けたらと考えています。</p> <p>スケジュールの事も議会で様々な議論がございましたので、12月半ばに議会をひらいてご説明した上で1月半ばに市民説明会をしたいと思っています。こういった流れの中で出たご意見も考慮しながら予定に沿った順序で実施設計に移りたいと考えています。</p> |
| 委員長 | <p>ありがとうございます。</p> <p>市民の理解をもらえるように詳しいことまで説明して頂きたいと思います。また委員の皆様もこういったことは市民にお示した</p>  |

|      |  |
|------|--|
| 副委員長 | <p>方が良い等のことがありましたらお願いします。</p> <p>私を感じたことですが、施設を利用される方の大半は車で来られると思うので、駐車場の台数やその台数にした納得のいく説明していくことも大事だと思います。駐車場が足りない設計になっていては施設の運営にならないし市民の活用も減ると思いますのでそういった面も考えて頂きたいと思います。</p>  |
| 事務局  | <p>駐車場の件のお話をしていませんでした。本施設の駐車場の台数は主要施設全体のことを計算にに入れて考えています。そして駐車料金につきましては本館利用の方については基本的に無料にしたいと考えています。ただ料金につきまして建物の立地から考えて駅の利用者の差別化をとろうと現状では進めています。</p> <p>様々なことを考えて対応できるものにしていきたいと考えているのでそういった部分でもこれからご意見を頂ければ幸いです。</p> |
| 委員   | <p>料金をとる場合はゲートがあるものを設置していく感じになるのでしょうか。</p> <p>簡易駐車場もあると言っていたのでそのところはどうするかと思ひまして。</p>   |
| 事務局  | <p>そういったところも運営計画で考えていかなければいけないですし、予算で言いますとそういったことの予算は含んでおりますので一定の考え方では差別化をどうするかということで考えています。</p>   |
| 委員   | <p>市民説明の時には館の利用料金等の運営面も提示するのでしょうか。</p>   |
| 事務局  | <p>運営計画もしっかりしたものになっていないので市民説明会では料金の提示はしない予定です。貸し館としてはご利用を呼び掛けるつもりですが詳しい内容まではまだご説明できる状態ではありませんので決まり次第説明したいと思っています。</p> <p>今回の説明では自主事業の考えをご説明するような形になると思います。</p>   |

|     |  |
|-----|--|
| 委員長 | <p>こういった限られた時間ですので、全てを出すことはできないと思いますので、何かご意見がありましたら事務局の方までご連絡して頂ければと思います。</p> <p>また次の建設委員会の日程が決まり次第事務局の方からご連絡があると思いますのでよろしくお願いします。</p> <p>それでは、第3回建設委員会を終わりにしたいと思います。</p> <p>お忙しい中ありがとうございました。</p> |
|-----|--|